

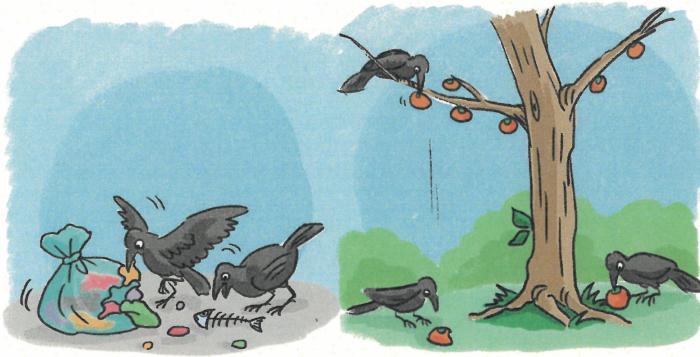
2025年2月3日(月)～2月7日(金)

あわら市・坂井市で実施

市民参加型

# カラスへの無自覚な餌付け ストップキャンペーン

果実や野菜の残渣・生ゴミがカラスの餌に



追い払うのは対症療法で根本解決にならない



商品にしない果実も摘果する



冬に餌資源を減らす事が  
カラスの個体数削減に繋がる



カラスにとっての餌資源を、餌の乏しい冬場に徹底的に管理し、効率的にカラスの個体数をコントロールすることが「カラスへの無自覚な餌付けストップキャンペーン」の目的です。本キャンペーンには、畑の農作物の残渣をきちんと処分する（少なくとも土に埋める）、庭にできた果実を摘果する、生ごみを徹底的に管理するといった、市民の皆様のご協力が必要です。このような作業を日常的に行うのは大変ですが、餌の乏しい冬場に一斉に行えば、一週間だけでも効果があると考えられます。この取り組みが、人間とカラスの共生の一助になります。ぜひ、市民の皆様のご参加をお願いします。

あわら市鳥獣害対策協議会

担当：事務局（あわら市農林水産課鳥獣害対策室）

電話：0776-73-8033

坂井市鳥獣害対策協議会

担当：事務局（坂井市農業振興課）

電話：0776-50-3150